

令和2年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

本校は、目指す学校像を「一人ひとりの能力を確実に伸ばし、夢の実現を支援する学校」とし、これを具現化するため、学習指導において主体的・対話的で深い学びを育て、学力を向上させることで、希望する進路の実現を図ることをもっとも重要な目標としている。

本校生徒は、例年85%を超える生徒がセンター試験に出願しており、一般入試による進学をめざした学習内容を計画し、授業を実施している。生徒の進学希望分野は多様であり、個々の志す分野に応じた選択科目の展開も重視している。また、一新したグランドデザインに掲げた「進取の気概を持ち、社会に貢献できる人材育成」「総合的な知の習得」のための授業を展開していく方針である。併せて、「主体性」「協調性」「発信力」「共感力」「継続力」の5つの力を持たせる教育活動を実践していく。

これらを踏まえ、以下の点に留意して、生徒にとって最善の教科書を選定することとする。

- 基礎学力を定着させ、大学受験に対応できる発展的な学習までを段階的に学ばせ、自ら学力を向上させるよう、それぞれの達成度に応じた効果的な学習ができる教科書であること。
- 知識と知識が繋がっていく継続的な学びを授業で展開できる教科書であること。
- 授業中に対話をする時間を設け、他者と自己との対照をさせることで、新しい疑問の生み出しや高次の気づきを促すことができる教科書であること。
- 社会人として必要な表現力、判断力、論理的思考力を身につけられるよう、実生活に当てはめてものごとを理解できる教科書であること。